

抑制因子 LexA

Cat. No. EXWM-4179

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

RecAタンパク質と一本鎖DNAは、セリン/リジン二量体に起因する活性に必要です。LexAタンパク質はSOSレギュロンを抑制し、DNA修復に関与する遺伝子を調節します。一本鎖DNAが存在する場合、RecAタンパク質は抑制因子LexAと相互作用し、抑制因子のDNA結合部分を破壊する自己触媒の切断を引き起こし、それを不活性化します。その結果、SOSレギュロンの脱抑制がDNA修復を引き起こします。このLexAのペプチダーゼ活性は以前、RecAタンパク質に起因するとされていました。ペプチダーゼファミリーS24のタイプ例

別名 LexA抑制因子

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.88

CAS登録番号 84721-00-6

反応 レプレッサーLexAにおけるAla84-Gly結合の加水分解

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。